

<令和2年度 第4回（第167回）>
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

令和3年 1月 ~ 3月期実績

令和3年 4月 ~ 6月期予測

令和3年2月19日～3月1日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、古殿町、船引町
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、塙町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、あいづ、只見町、会津坂下町、川内村、鹿島、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業
製造業50企業、建設業37企業
小売業56企業、サービス業67企業
- (3) 回答企業数207企業（回答率98.6%）

2. 調査対象期間

















令和3年1月～3月期を対象とし、調査時点は令和3年3月1日とした。

3. 調査方法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。

前回（令和2. 11. 15）のお天気マーク表

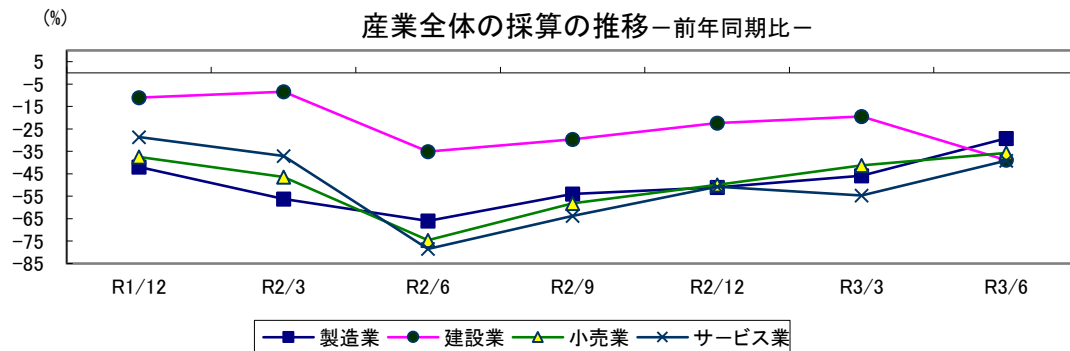
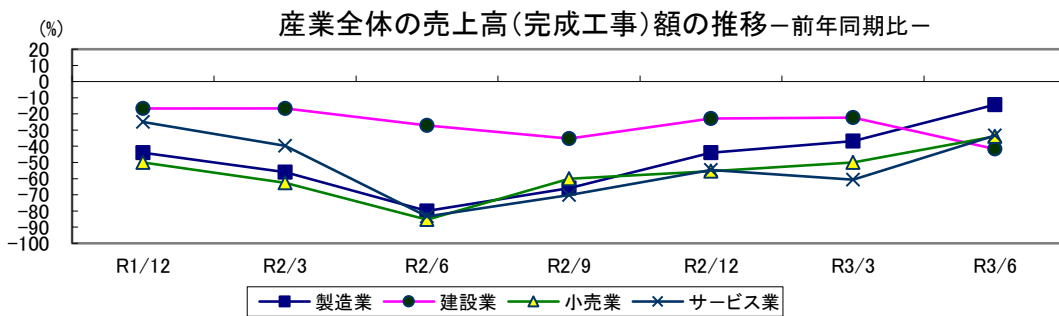
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 44.0 	△ 54.0 	△ 51.1 	△ 47.0 
建設業	△ 22.8 	△ 48.6 	△ 22.3 	△ 38.8 
小売業	△ 55.4 	△ 66.0 	△ 49.9 	△ 55.4 
サービス業	△ 54.6 	△ 43.9 	△ 50.8 	△ 43.0 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和3年 1 ~ 3月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(7.2ポイント改善)でやや好転、建設業(0.5ポイント改善)で現状維持、小売業(5.3ポイント改善)でほぼ現状維持、サービス業(6ポイント悪化)でやや悪化となっている。採算においては、製造業(5.2ポイント改善)、建設業(2.9ポイント改善)でほぼ現状維持、小売業(8.7ポイント改善)でやや好転、サービス業(3.9ポイント悪化)でほぼ現状維持となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和3年 4 ~ 6月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(22.5ポイント改善)で大幅な好転、建設業(19.4ポイント悪化)で悪化、小売業(16.2ポイント改善)で好転、サービス業(27.3ポイント改善)で大幅な好転の見通しとなっている。採算においては、製造業(16.7ポイント改善)で好転、建設業(19.5ポイント悪化)で悪化、小売業(5.5ポイント改善)でほぼ現状維持、サービス業(15.6ポイント改善)で好転の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で今期雨から来期は小雨、建設業で来期まで雨、小売業で今期大雨から来期は雨、サービス業で今期大雨から来期は雨の見通しとなっている。採算において、製造業、建設業、小売業で来期まで雨、サービス業で今期大雨から来期は雨の見通しとなっている。



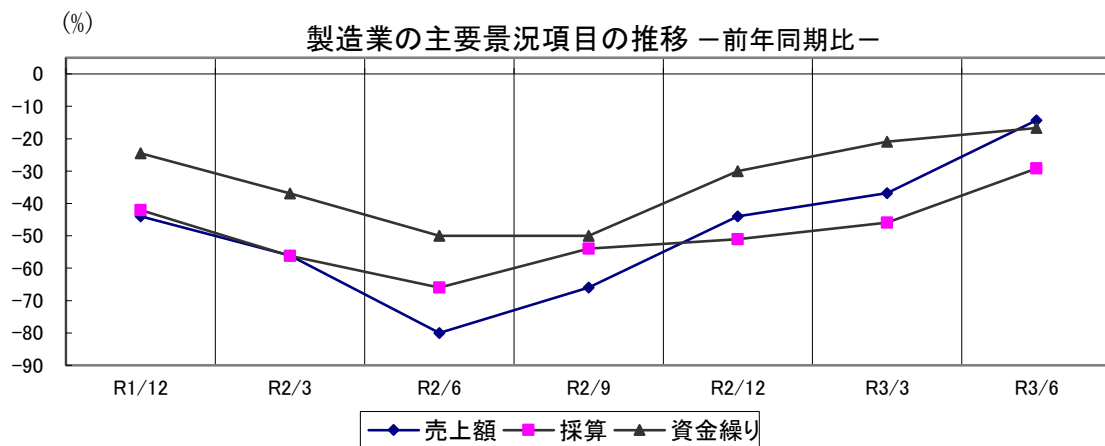
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 36.8 	△ 14.3 	△ 45.9 	△ 29.2 	<お天気マークの説明> <マークは各指標のDI値を示す> +15%以上 晴 +5%~+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%~-14.9% 小雨 -15%~-49.9% 雨 -50%以下 大雨
建設業		△ 22.3 	△ 41.7 	△ 19.4 	△ 38.9 	
小売業		△ 50.1 	△ 33.9 	△ 41.2 	△ 35.7 	
サービス業		△ 60.6 	△ 33.3 	△ 54.7 	△ 39.1 	

2. 製造業

今期(令和3年 1～3月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス36.8ポイント(前期DI値と比較して7.2ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス45.9ポイント(5.2ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス20.9ポイント(9.1ポイント改善のやや上向き)と、売上高でやや好転、採算でほぼ現状維持、資金繰りでやや好転となっている。

来期(令和3年 4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス14.3ポイント(今期DI値と比較して22.5ポイント改善の大幅な上向き)、採算でマイナス29.2ポイント(16.7ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス16.7ポイント(4.2ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高で大幅な好転、採算で好転、資金繰りで現状維持の見通しとなっている。



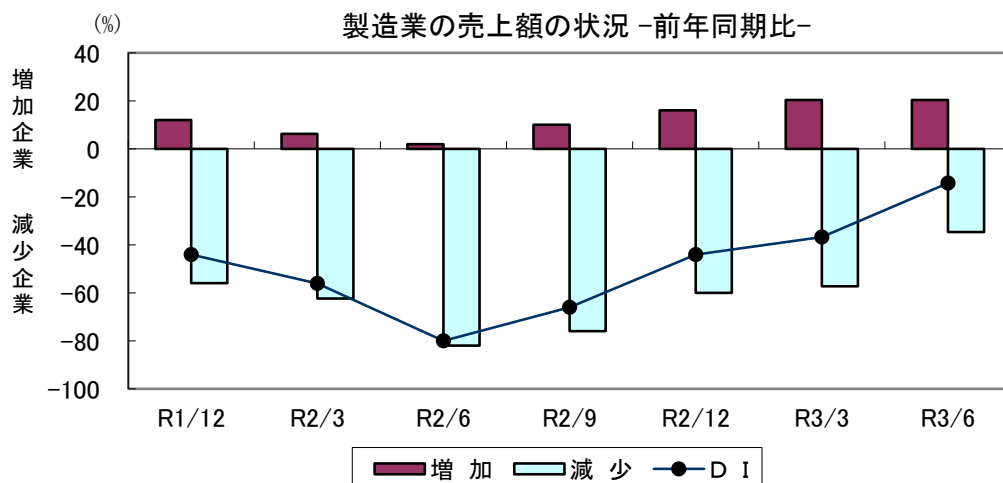
◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から4.4ポイント増加し、20.4%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から2.8ポイント減少し、57.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.2ポイント改善し、マイナス36.8ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して22.5ポイント改善し、マイナス14.3ポイントと大幅な上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が今期と同様の20.4%、「減少」と回答した企業が22.5ポイント減少であることから、大幅な上向きの見通しとなっている。

◎製造業の売上(加工)額(前年同期比)

年 / 月	前期				今期		
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
増加	12.0	6.3	2.0	10.0	16.0	20.4	20.4
減少	56.0	62.4	82.0	76.0	60.0	57.2	34.7
D I	△ 44.0	△ 56.1	△ 80.0	△ 66.0	△ 44.0	△ 36.8	△ 14.3



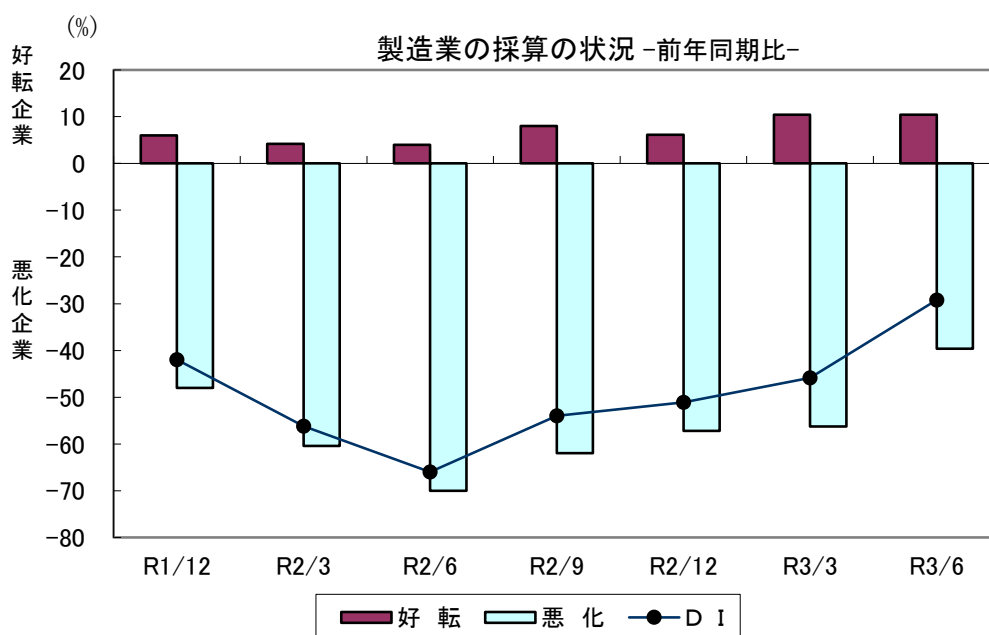
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から4.3ポイント増加し、10.4%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.9ポイント減少し、56.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から5.2ポイント改善し、マイナス45.9ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して16.7ポイント改善し、マイナス29.2ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の10.4%、「悪化」と回答した企業が16.7ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

◎ 製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
好 転	6.0	4.2	4.0	8.0	6.1	10.4	10.4
悪 化	48.0	60.4	70.0	62.0	57.2	56.3	39.6
D I	△ 42.0	△ 56.2	△ 66.0	△ 54.0	△ 51.1	△ 45.9	△ 29.2



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から4.3ポイント増加し、8.3%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.8ポイント減少し、29.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.1ポイント改善し、マイナス20.9ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.2ポイント改善し、マイナス16.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の8.3%、「悪化」と回答した企業が4.2ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

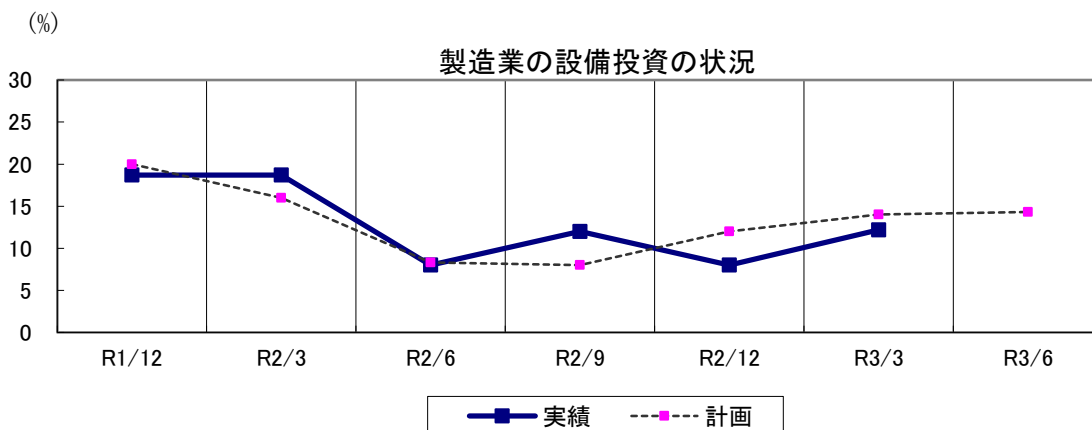
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
好 転	4.1	2.2	2.0	2.0	4.0	8.3	8.3
悪 化	28.6	39.1	52.0	52.0	34.0	29.2	25.0
D I	△ 24.5	△ 36.9	△ 50.0	△ 50.0	△ 30.0	△ 20.9	△ 16.7

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.2ポイント増加し12.2%となっている。投資内容では「生産設備」が66.7%、「車両・運搬具」が33.3%、「その他」が16.7%で、他は0%となっている。

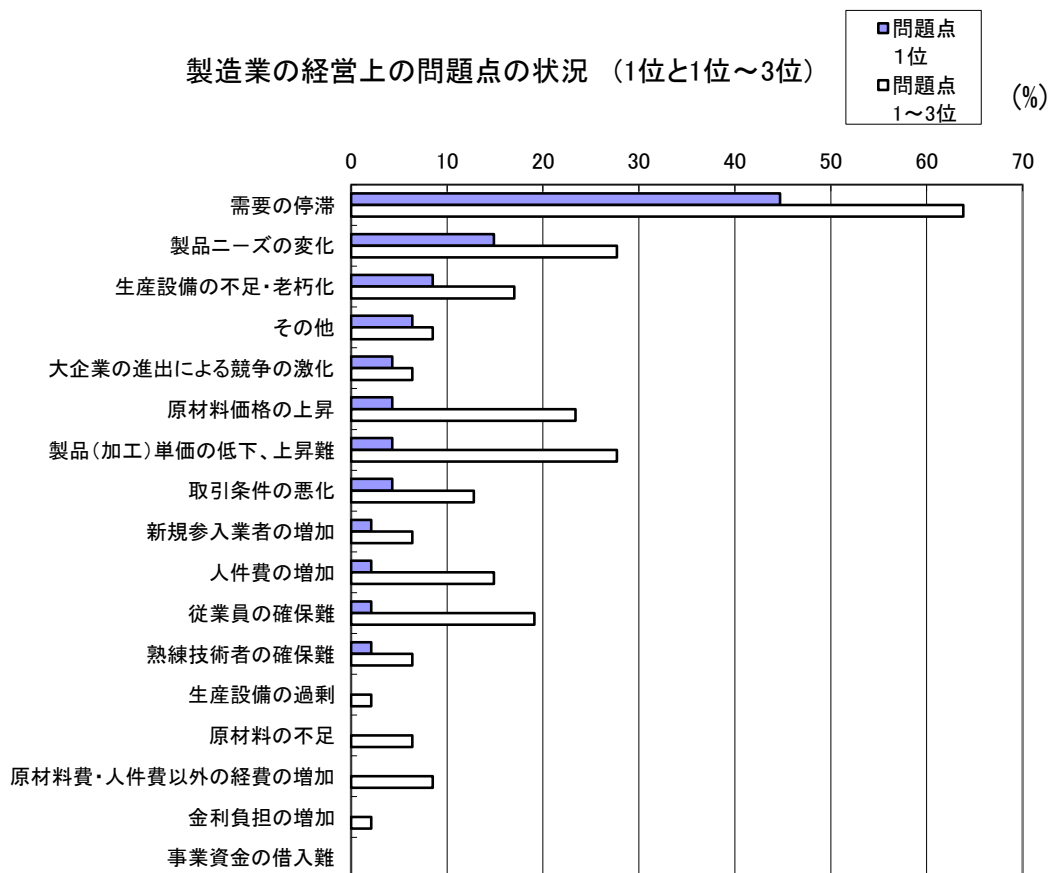
来期に設備投資を計画している企業は14.3%であり、今期計画から0.3ポイント増加、今期実績からは2.1ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が44.7%、「製品ニーズの変化」が14.9%、他は10%未満となっている。

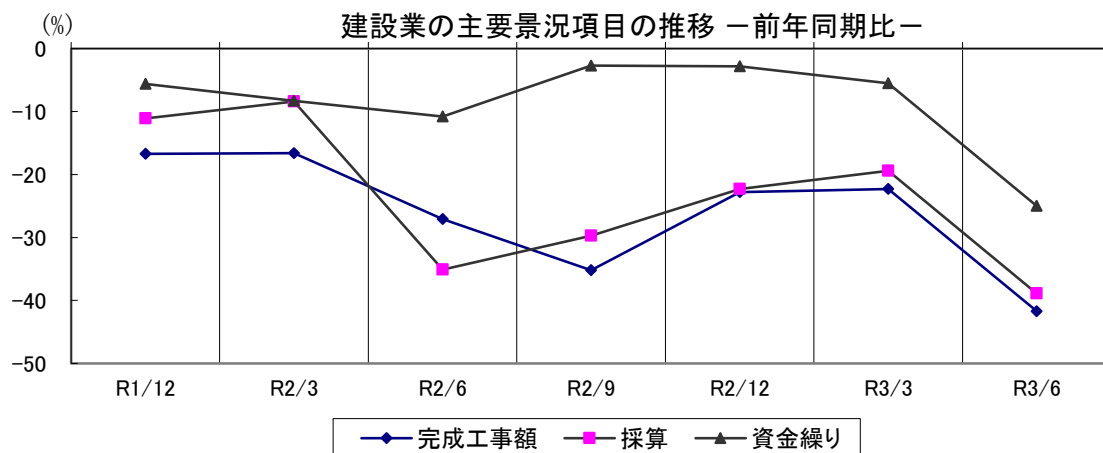
第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」(複数回答以下同じ)が63.8%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が27.7%、「製品ニーズの変化」が27.7%、「原材料価格の上昇」が23.4%、「従業員の確保難」が19.1%、「生産設備の不足・老朽化」が17.0%、「人件費の増加」が14.9%、「取引条件の悪化」が12.8%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(令和3年 1～3月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス22.3ポイント(前期DI値と比較して0.5ポイント改善の横ばい)、採算でマイナス19.4ポイント(2.9ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス5.5ポイント(2.7ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高で現状維持、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。

来期(令和3年 4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス41.7ポイント(今期DI値と比較して19.4ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス38.9ポイント(19.5ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス25.0ポイント(19.5ポイント悪化の下向き)の見通しと、売上高、採算、資金繰りで悪化の見通しとなっている。



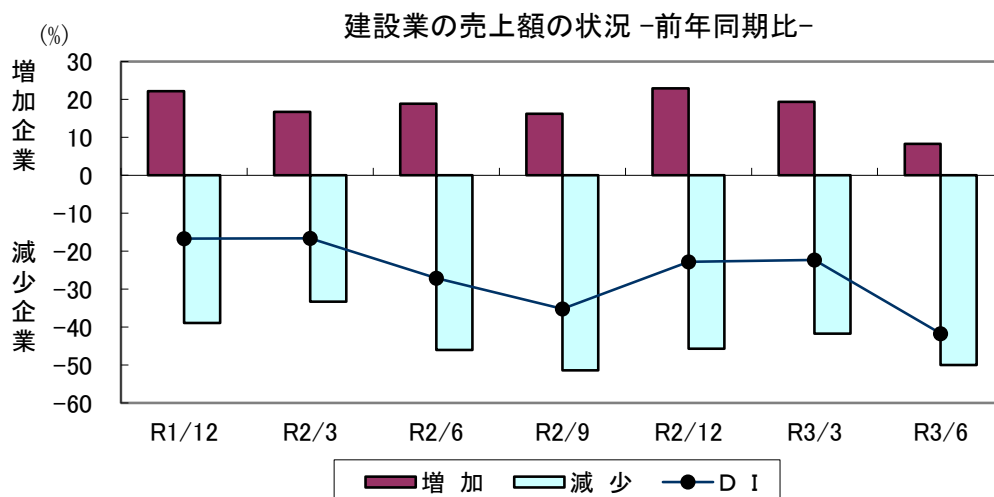
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から3.5ポイント減少し、19.4%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から4.0ポイント減少し、41.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.5ポイント改善し、マイナス22.3ポイントと横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して19.4ポイント悪化し、マイナス41.7ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が11.1ポイント減少、「減少」と回答した企業が8.3ポイント増加であることから、下向きの見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額（前年同期比）

年 / 月	前 期				今 期	見 通 し	
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
増 加	22.2	16.7	18.9	16.2	22.9	19.4	8.3
減 少	38.9	33.3	46.0	51.4	45.7	41.7	50.0
D I	△ 16.7	△ 16.6	△ 27.1	△ 35.2	△ 22.8	△ 22.3	△ 41.7



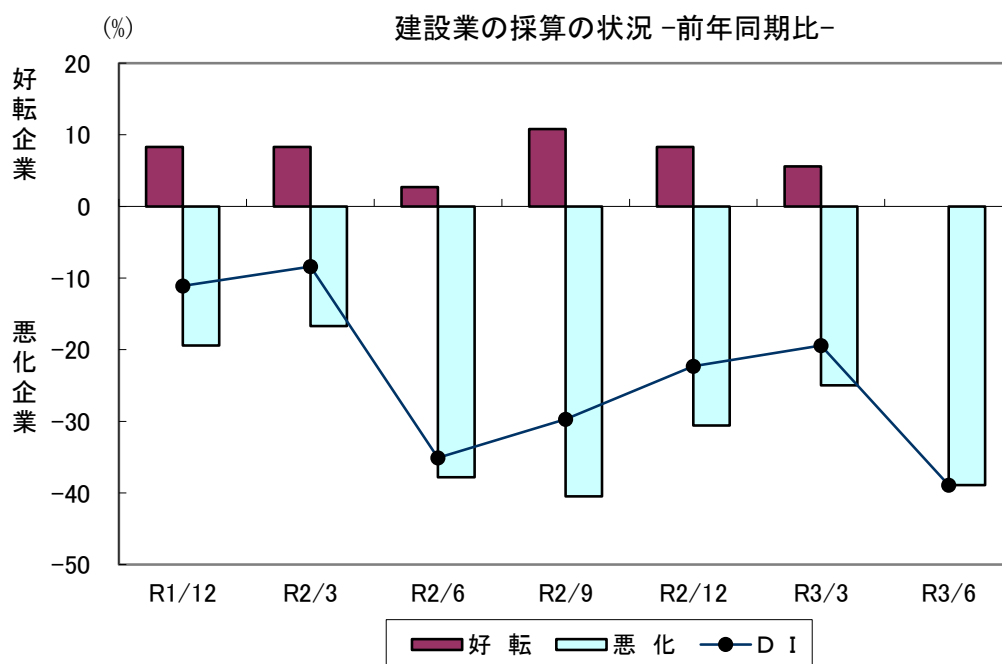
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.7ポイント減少し、5.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から5.6ポイント減少し、25.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.9ポイント改善し、マイナス19.4ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して19.5ポイント悪化し、マイナス38.9ポイントと下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が5.6ポイント減少、「悪化」と回答した企業が13.9ポイント増加であることから、下向きの見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
好転	8.3	8.3	2.7	10.8	8.3	5.6	0.0
悪化	19.4	16.7	37.8	40.5	30.6	25.0	38.9
D I	△ 11.1	△ 8.4	△ 35.1	△ 29.7	△ 22.3	△ 19.4	△ 38.9



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.5ポイント減少し、5.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から2.8ポイント減少し、11.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.7ポイント悪化し、マイナス5.5ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して19.5ポイント悪化し、マイナス25.0ポイントと下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が5.6ポイント減少、「悪化」と回答した企業が13.9ポイント増加であることから、下向きの見通しとなっている。

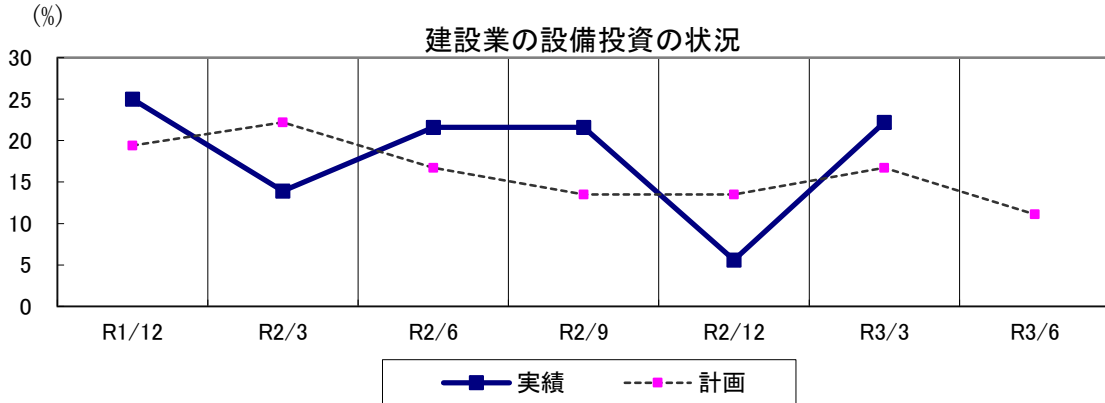
◎建設業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
好転	8.3	2.8	8.1	5.4	11.1	5.6	0.0
悪化	13.9	11.1	18.9	8.1	13.9	11.1	25.0
D I	△ 5.6	△ 8.3	△ 10.8	△ 2.7	△ 2.8	△ 5.5	△ 25.0

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から16.6ポイント増加し22.2%となっている。投資内容では「車両・運搬具」が62.5%、「建設機械」「OA機器」が25.0%で、他は0%となっている。

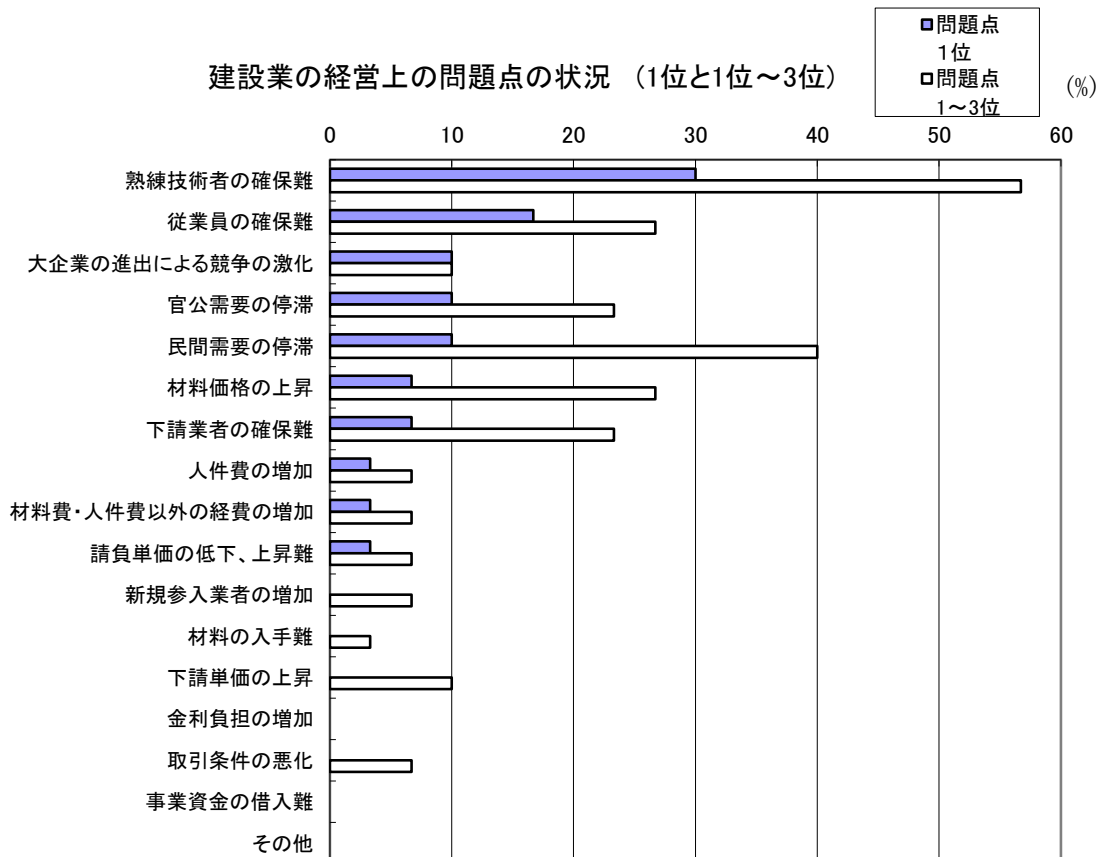
来期に設備投資を計画している企業は11.1%であり、今期計画から5.6ポイント減少、今期実績からは11.1ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「熟練技術者の確保難」が30.0%、「従業員の確保難」が16.7%、「官公需要の停滞」、「大企業の進出による競争の激化」、「民間需要の停滞」が10.0%、他は10%未満となっている。

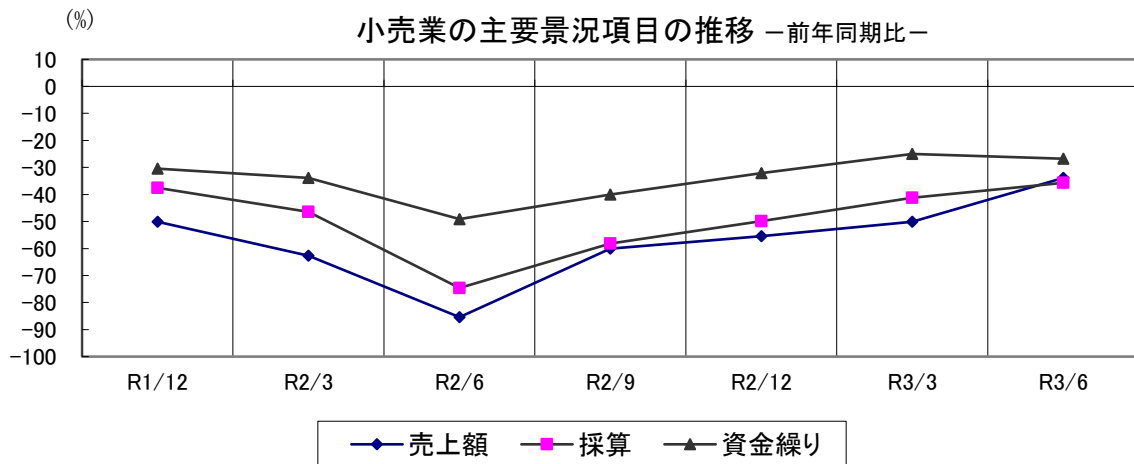
第1位～3位までの合計の問題点は、「熟練技術者の確保難」(複数回答以下同じ)が56.7%、「民間需要の停滞」が40.0%、「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が26.7%、「下請業者の確保難」、「官公需要の停滞」が23.3%、「下請単価の上昇」、「大企業の進出による競争の激化」が10.0%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(令和3年 1～3月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス50.1ポイント(前期DI値と比較して5.3ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス41.2ポイント(8.7ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス25.0ポイント(7.1ポイント改善のやや上向き)と、売上高ではほぼ現状維持、採算、資金繰りでやや好転となっている。

来期(令和3年 4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス33.9ポイント(今期DI値と比較して16.2ポイント改善の上向き)、採算でマイナス35.7ポイント(5.5ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス26.8ポイント(1.8ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高で好転、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



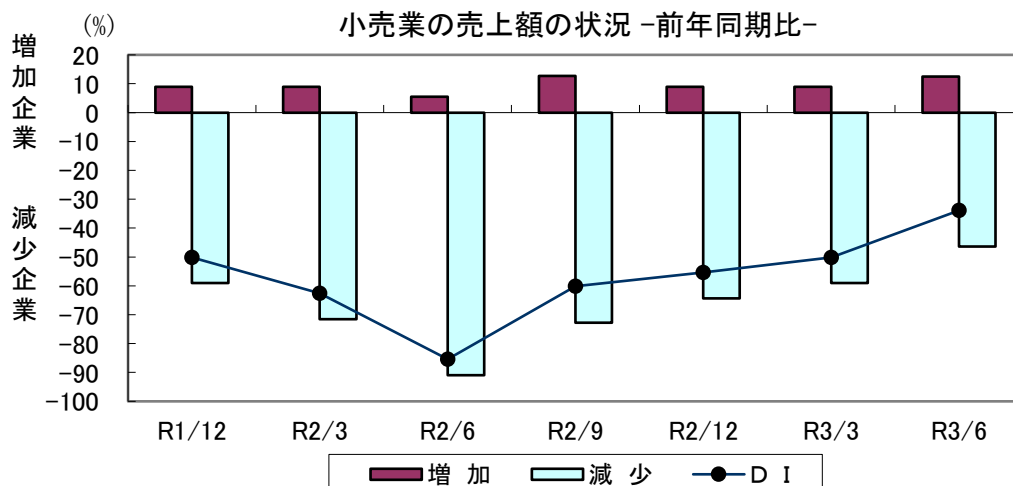
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期と同様の、8.9%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から5.3ポイント減少し、59.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から5.3ポイント改善し、マイナス50.1ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して16.2ポイント改善し、マイナス33.9ポイントと上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.6ポイント増加、「減少」と回答した企業が12.6ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

◎小売業の売上額 (前年同期比)

年 / 月					前 期	今 期	見 通 し
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
増 加	8.9	8.9	5.5	12.7	8.9	8.9	12.5
減 少	59.0	71.5	90.9	72.8	64.3	59.0	46.4
D I	△ 50.1	△ 62.6	△ 85.4	△ 60.1	△ 55.4	△ 50.1	△ 33.9



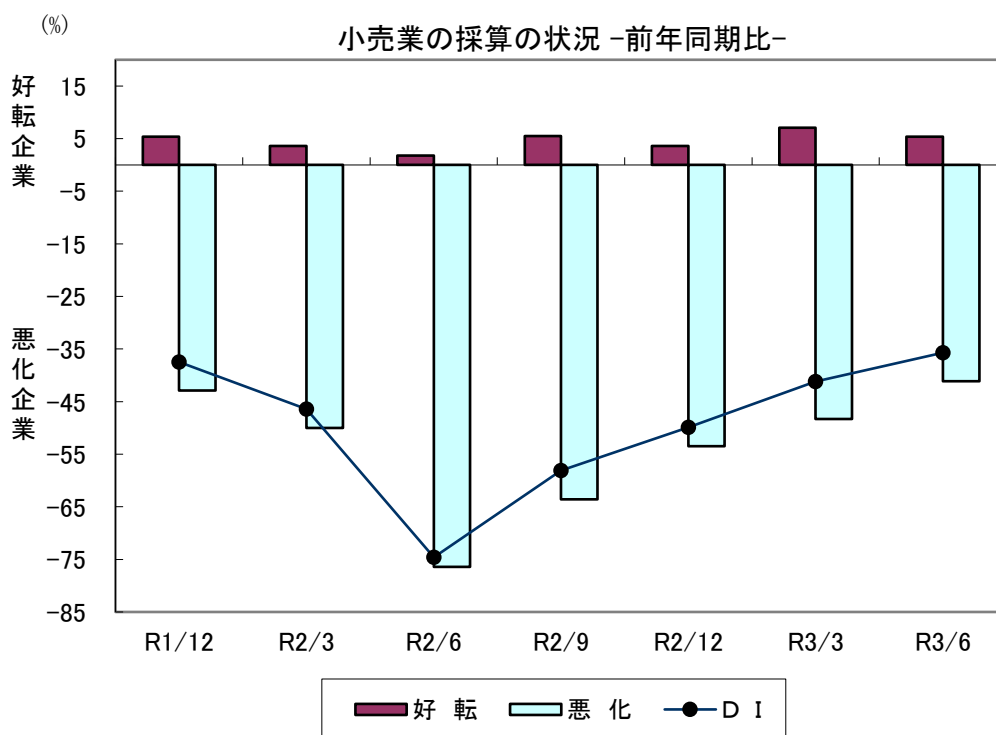
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.5ポイント増加し、7.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から5.2ポイント減少し、48.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.7ポイント改善し、マイナス41.2ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.5ポイント改善し、マイナス35.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が7.2ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
好転	5.4	3.6	1.8	5.5	3.6	7.1	5.4
悪化	42.9	50.0	76.4	63.6	53.5	48.3	41.1
D I	△ 37.5	△ 46.4	△ 74.6	△ 58.1	△ 49.9	△ 41.2	△ 35.7



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期と同様の3.6%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.1ポイント減少し、28.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.1ポイント改善し、マイナス25.0ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.8ポイント悪化し、マイナス26.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.6%、「悪化」と回答した企業が1.8ポイント増加であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

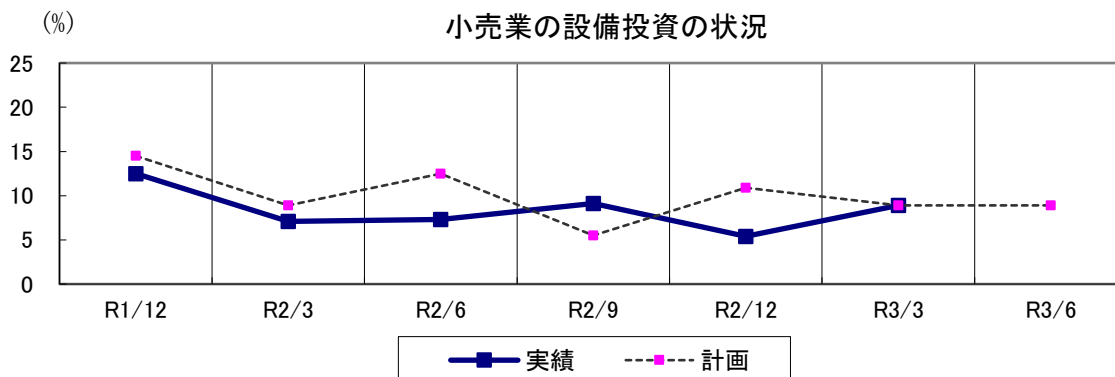
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
好転	0.0	1.8	1.8	0.0	3.6	3.6	3.6
悪化	30.4	35.7	50.9	40.0	35.7	28.6	30.4
D I	△ 30.4	△ 33.9	△ 49.1	△ 40.0	△ 32.1	△ 25.0	△ 26.8

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から3.5ポイント増加し8.9%となっている。投資内容では「販売設備」「車両・運搬具」が40.0%、「OA機器」が20.0%で、他は0%となっている。

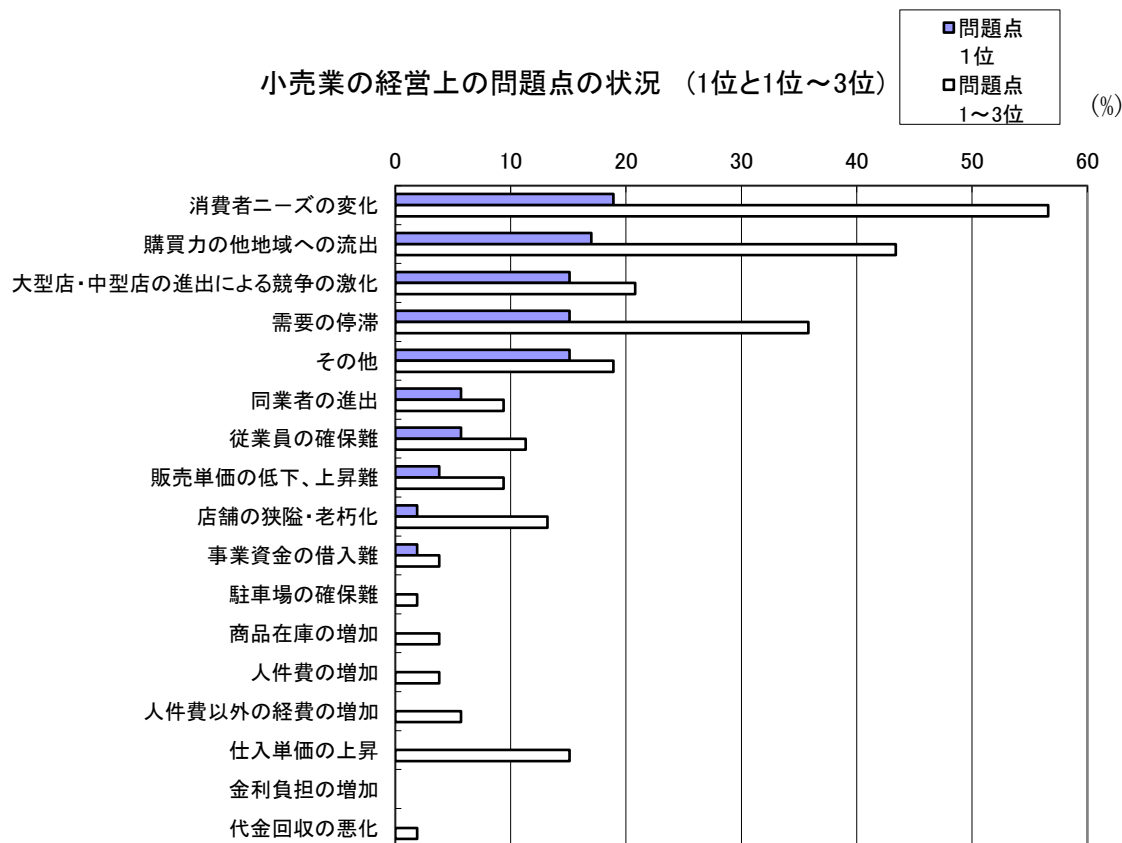
来期に設備投資を計画している企業は8.9%であり、今期計画から今期と同様の8.9%、今期実績からは今期と同様の8.9%となっている。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「消費者ニーズの変化」が18.9%、「購買力の他地域への流出」が17.0%、「その他」、「需要の停滞」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が15.1%、他は10%未満となっている。

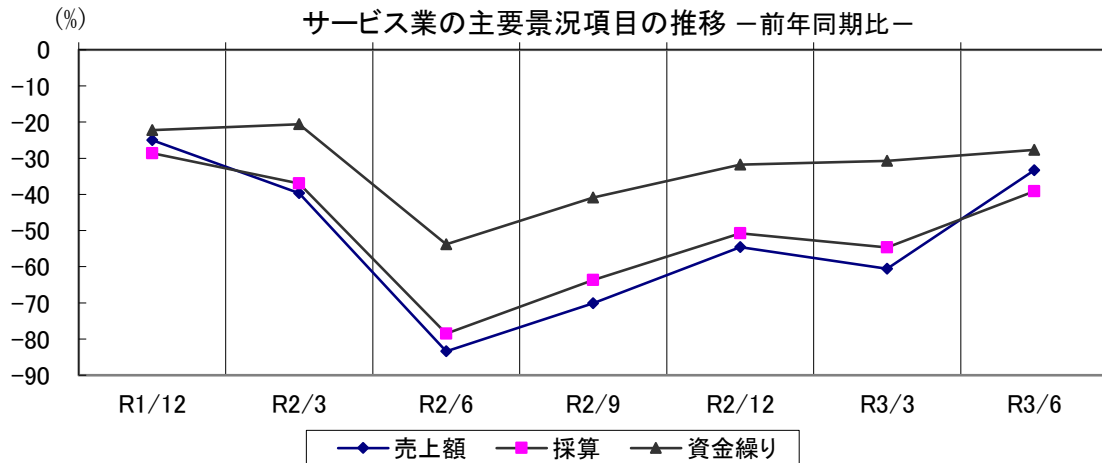
第1位～3位までの合計の問題点は、「消費者ニーズの変化」(複数回答以下同じ)が56.6%、「購買力の他地域への流出」が43.4%、「需要の停滞」が35.8%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が20.8%、「その他」が18.9%、「仕入単価の上昇」が15.1%、「店舗の狭隘・老朽化」が13.2%、「従業員の確保難」が11.3%、他は10%未満となっている。



5. サービス業

今期(令和3年 1～3月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス60.6ポイント(前期DI値と比較して6.0ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス54.7ポイント(3.9ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス30.7ポイント(1.1ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高でやや悪化、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。

来期(令和3年 4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス33.3ポイント(今期DI値と比較して27.3ポイント改善の大幅な上向き)、採算でマイナス39.1ポイント(15.6ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス27.7ポイント(3.0ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で大幅な好転、採算で好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



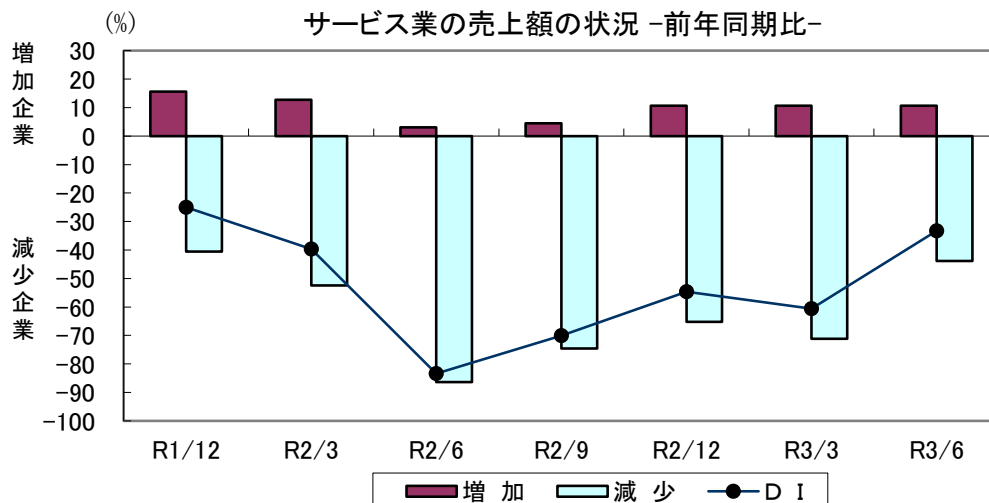
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期と同様の10.6%であり、10.6%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から6.0ポイント増加し、71.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.0ポイント悪化し、マイナス60.6ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して27.3ポイント改善し、マイナス33.3ポイントと大幅な上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が今期と同様の10.6%、「減少」と回答した企業が27.3ポイント減少であることから、大幅な上向きの見通しとなっている。

◎サービス業の売上額 (前年同期比)

					前期	今期	見通し
年 / 月	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6
増加	15.6	12.7	3.0	4.5	10.6	10.6	10.6
減少	40.6	52.4	86.4	74.6	65.2	71.2	43.9
D I	△ 25.0	△ 39.7	△ 83.4	△ 70.1	△ 54.6	△ 60.6	△ 33.3



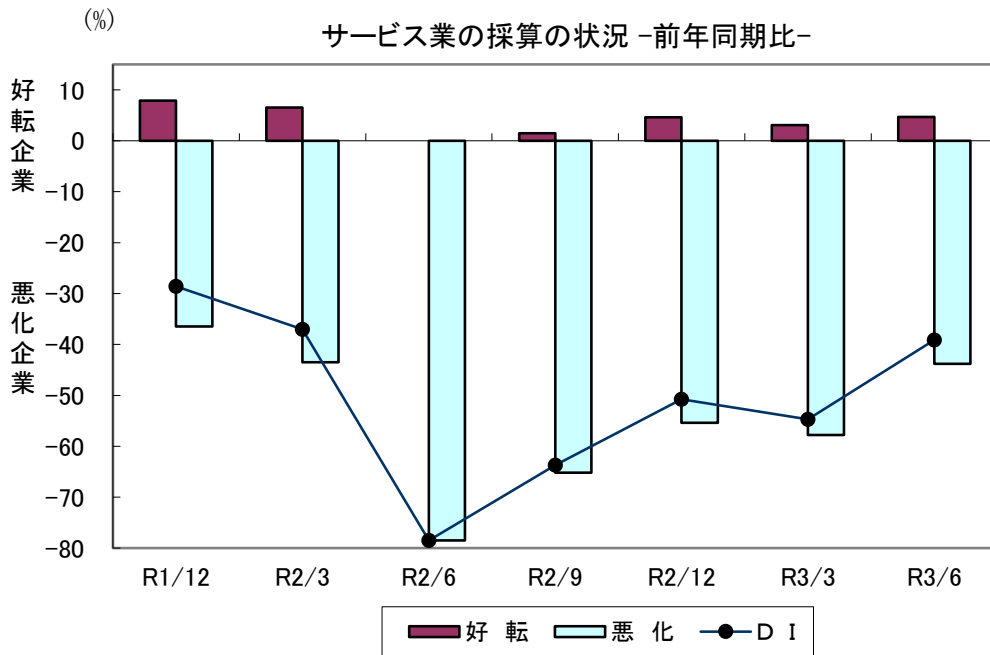
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.5ポイント減少し、3.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から2.4ポイント増加し、57.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から3.9ポイント悪化し、マイナス54.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して15.6ポイント改善し、マイナス39.1ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.6ポイント増加、「悪化」と回答した企業が14.0ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	前期	今期	見通し
					R2/12	R3/3	R3/6
好転	7.9	6.5	0.0	1.5	4.6	3.1	4.7
悪化	36.5	43.5	78.5	65.2	55.4	57.8	43.8
D I	△ 28.6	△ 37.0	△ 78.5	△ 63.7	△ 50.8	△ 54.7	△ 39.1



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から4.7ポイント増加し、6.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.6ポイント増加し、36.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.1ポイント改善し、マイナス30.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.0ポイント改善で、マイナス27.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が7.7ポイント減少であることから、横ばいの見通しとなっている。

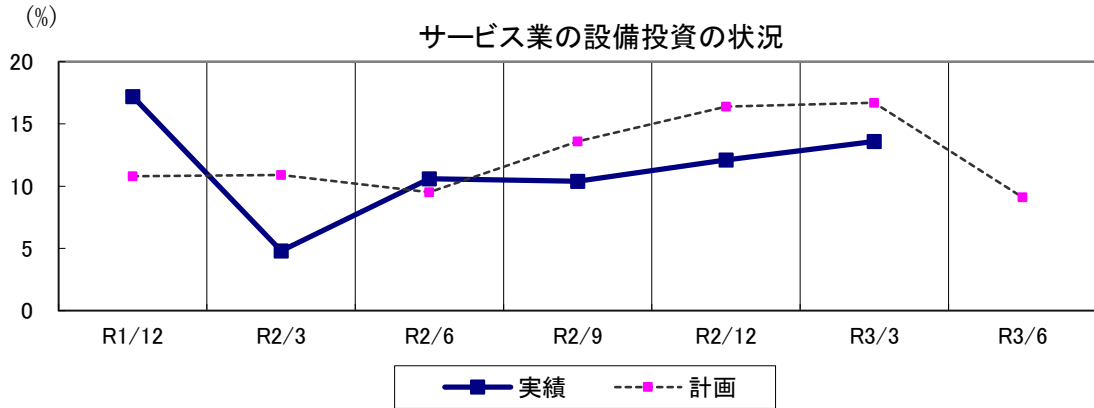
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	前期	今期	見通し
					R2/12	R3/3	R3/6
好転	1.6	4.8	0.0	0.0	1.5	6.2	1.5
悪化	23.8	25.4	53.8	40.9	33.3	36.9	29.2
D I	△ 22.2	△ 20.6	△ 53.8	△ 40.9	△ 31.8	△ 30.7	△ 27.7

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から1.5ポイント増加し13.6%となっている。投資内容では「建物」「車両・運搬具」が44.4%、「サービス」が33.3%、「OA機器」が11.1%で、他は0%となっている。

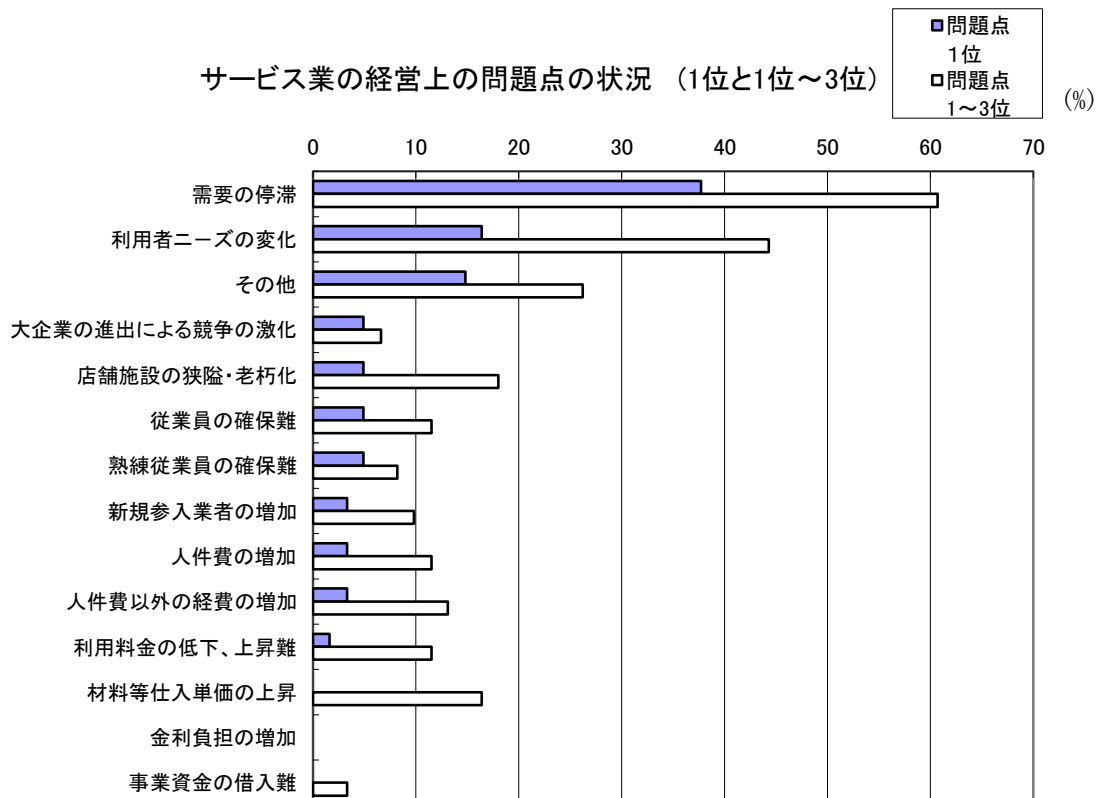
来期に設備投資を計画している企業は9.1%であり、今期計画から7.6ポイント減少、今期実績からは4.5ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が37.7%、「利用者ニーズの変化」が16.4%、「その他」が14.8%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」(複数回答以下同じ)が60.7%、「利用者ニーズの変化」が44.3%、「その他」が26.2%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が18.0%、「材料等仕入単価の上昇」が16.4%、「人件費以外の経費の増加」が13.1%、「従業員の確保難」、「人件費の増加」、「利用料金の低下、上昇難」が11.5%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業				
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)
食 料 品	11	22.4	総 合 工 事 業	24	66.7			
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	1	2.0	職 別 工 事 業	5	13.9			
織 維 工 業	1	2.0	設 備 工 事 業	7	19.4			
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	8.2						
木 材 ・ 木 製 品	2	4.1						
家 具 ・ 装 備 品	1	2.0						
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品								
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	4.1						
化 学 工 業								
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	1	2.0						
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.0						
鉄 鋼 業								
金 属 製 品	4	8.2						
一 般 機 械 器 具	8	16.3						
電 気 機 械 器 具								
情 報 通 信 機 械 器 具								
電 子 部 品								
輸 送 用 機 械 器 具	1	2.0						
精 密 機 械 器 具	3	6.1						
そ の 他	9	18.4						
合 計	49	100.0	合 計	36	100.0			

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ~ 2 人	16	32.7	7	19.4	45	80.4	39	59.1
3 ~ 5	11	22.4	9	25.0	10	17.9	15	22.7
6 ~ 10	6	12.2	7	19.4	1	1.8	8	12.1
11 ~ 20	9	18.4	8	22.2			2	3.0
21 ~ 50	3	6.1	4	11.1			2	3.0
51 ~ 100	4	8.2	1	2.8				
101 ~ 300								
合 計	49	100.0	36	100.0	56	100.0	66	100.0

業種別・規模別内訳

小 売 業				サ ー ビ ス 業			
業 種	企業数	構成比(%)		業 種	企業数	構成比(%)	
各 種 商 品	3	5.4		旅 館 ・ そ の 他 の 宿 泊 所	6	9.1	
織 物 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品	5	8.9		洗 濯 業 ・ 理 美 容 業	16	24.2	
飲 食 料 品	23	41.1		一 般 飲 食 店	19	28.8	
自 動 車 ・ 自 転 車	1	1.8		運 送 業	4	6.1	
家 具 ・ 建 具 ・ じ ゅ う 器	4	7.1		自 動 車 整 備 業	7	10.6	
そ の 他	20	35.7		そ の 他	14	21.2	
合 計	56	100.0		合 計	66	100.0	

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013